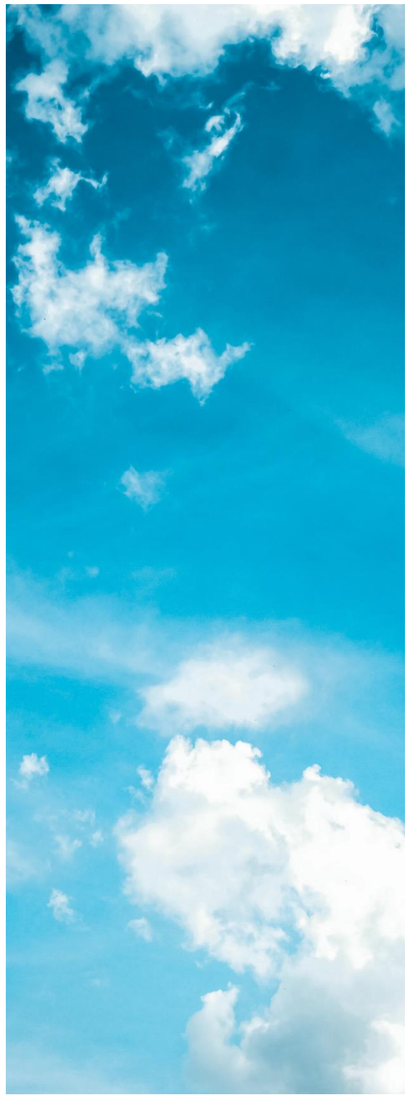
令和６年度協力隊活動報告会

yamada masaru
山田 勝



自己紹介

あるところに山田勝という男が秋田県能代市に生まれました。

男は高校卒業後、叔父が経営する神奈川県横浜市にある建築設計事務所に就職しました。

１４年間働いていく中で同じ能代市出身の女性と結婚をし、可愛い娘に恵まれました。

男は仕事にやりがいを感じつつプライベートが削られていく生活に心も削られていきました。

あるとき妻から「協力隊というお仕事があるよ！」と教えてもらいました。

場所は八峰町、親族が暮らしているため帰省の際に遊びに行ったりして「いいところだなあ」と思っていた場所でした。

いずれは秋田に帰りたいという気持ちを持っていた男としては、やりたい事が湧き上がっておさえられなくなりました。

あれよあれよと気付くと八峰町地域おこし協力隊に男は着任していました。

地域おこし協力隊農林水産課の農業促進コンシェルジュ

山田勝、好きなものは音楽・酒・自然・植物・祭りです！

農業促進コンシェルジュの
ミッションとしましては
大きく４つありました！

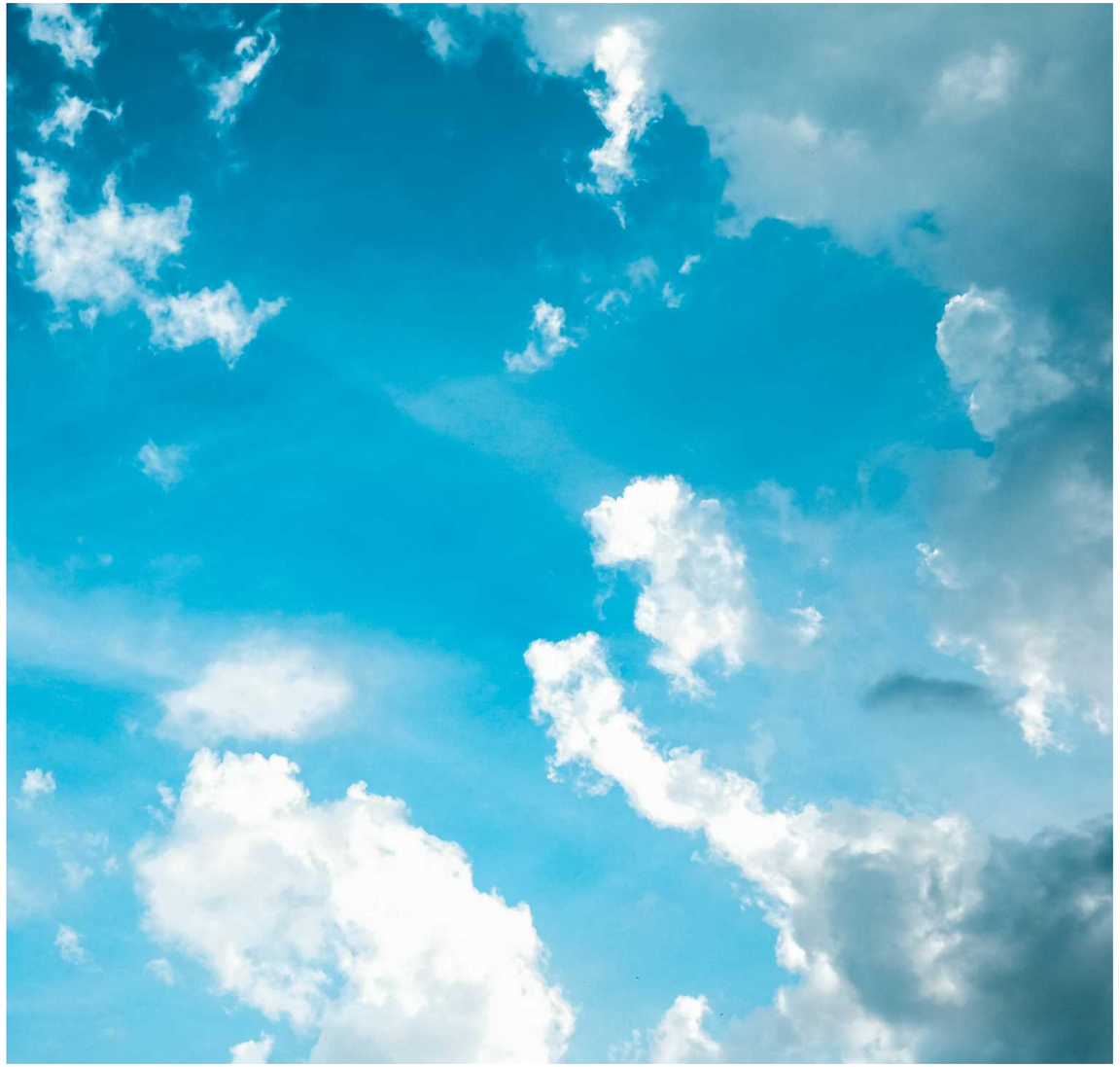
１．生薬ＰＲ

２．生薬商品開発

３．農業ＰＲ

４．農業担い手確保

課題：生薬というパワーコンテンツであるはずのものがＰＲする人がいない。栽培しても販売経路（出口）が無い。少子高齢化によって新規就農者が減少。



生薬（PR・商品開発）

地域資源を活用した生薬（薬用植物）の取り組みも行いました。

生薬の栽培や活用は、地元の自然環境や農業資源を生かし、地域の特産品としての価値を高める活動の一環だと思っております。地域住民や全国の方々に生薬の魅力を伝え、地域資源の有効活用を進めました。自然豊かな環境を持つ八峰町では、地域に適した生薬の栽培が可能であり、地元の農業に新しい価値を加える手段だと僕は思っております。このような取り組みを通じて、地域の農業の多様化や地域経済の活性化を目指しました。具体的には、商品開発と販売活動を通じて今まで生産しても出口（売り先）が少なかった食品用生薬の出口ができました。カミツレ・キキョウ共に使用した商品開発も達成することが出来ました！生薬の取り組みでは、地域内外の人々に健康や豊かな暮らしに対する関心を持っていただけるように、八峰町の地域ブランドの形成にも貢献しました。具体的には八峰町で栽培された上質な生薬を他と差別化をするために商標登録の活動も行いました。活動の中で得意としているイラスト能力を活かして、生薬の商標登録デザインや、仲間と一緒にやっほ～farmのロゴと開発した商品のパッケージデザインも作成しました。

嬉しいことで県外でも福岡、東京などで知名度が上がってきています。

販促活動の結果としまして…

結果

キキョウについて

※キキョウ根珈琲

令和3年度

販売額 120,250円

1.7倍

令和4年度

販売額 202,150円

1.8倍

令和5年度

販売額 362,150円

3倍

果樹（農業促進・担い手確保）

果樹園の継承を活動の中で達成することが出来ました。自ら農業の担い手となりました！

地域の果樹園を引き継ぎ、特産品である果物の栽培を続けることにより高齢化が進む中で、果樹園を維持することは地域の農業や経済にとって重要な意味があると思っております。

このままでは八峰町の特産品から梨が消滅してしまうと僕は思いました。

果樹園の管理や生産活動を行いながら、代々伝わる技術を守りつつ農業を再活性化するために、新たな技術やアイデアを取り入れることにも積極的に行っていくつもりです。

地域住民や仲間と協力しながら、果樹栽培の技術を伝える活動も今後行っていくことで、八峰町の特産品である梨を全国的に有名に出来ると信じております。果樹園継承活動は、地域資源を活用した持続可能な農業の発展を目指し、地域経済と社会の活性化に貢献すると信じています。

かっこよくまとめましたが、私が八峰町でやりたいと思った事が梨の栽培で、大好きな梨を自分たちで作って食べたい！という思いが一番強いです！

その他（私生活）

八峰町に移住して正直な感想ですが、最高です！

具体的には移住者として外から気付ける良さと住んでみて中から気付ける良さどちらも知った私ですが、もちろん大自然と美味しいものがある良さ。あとは人の良さ。都会暮らし１４年間で出会った人と２年半で出会った人、どちらが濃い素敵な出会いがあったと思いますか？私的には２年半八峰町で暮らした方が濃密でした。

休日には小学二年生の娘と秋田犬のちゃたろうと遊ぶのが趣味のようなものです。そういえば八峰町の人口にも貢献できていますね！ちゃたろうは犬ですが…（笑）

あとは八峰んめものまつりの実行委員長として去年は歴代最高売り上げ（約1,150万円）を更新することが出来ました。（公表許可済み）

おととしから石川郷土芸能保存会の一員として駒踊りを躍らせて頂いておりまして、去年念願のお盆の石川駒踊り・奴踊りで踊ることが出来ました！

まとめ

八峰町の地域おこし協力隊として活動している山田勝は約２年半の活動を通して、農業促進コンシェルジュとして与えられたミッション １，生薬ＰＲ→達成　２，生薬商品開発→達成　３，農業ＰＲ→達成　４，農業担い手確保→達成 すべて達成することが出来ました！全国的に見てもミッションをコンプリート出来た協力隊は珍しいそうです！※私調べによると

地元の特産品（梨・生薬）や観光資源（ポンポコ山公園）を活用したイベントの企画・運営、地域の伝統（石川駒踊り・白瀑神社例大祭）や文化を守る取り組みもおこないました。八峰町の魅力（人・大自然）と特色（海と山）を最大限に活かして多くの人々に伝えること（ネット発信）に注力しました。特に若者や都会の方々からＳＮＳ上で関心を得ることが出来ました。地域の活性化や移住・定住促進にも貢献できたと思います。

仲間で起業したやっほ～ｆａｒｍではこの活動の延長線上として、より自由に楽しくクリエイティブに八峰町の魅力を発信していきたいと思います。なので協力隊は３月一杯で卒業いたしますが、八峰町で梨屋としてカモミール屋としてカフェとしてブレないコンセプトを元にやっていきますのでなにとぞ温かく見守っていただけたらと思います。

ご清聴ありがとうございました！